

# 令和8年度 当初予算の概要



大阪府 茨木市

## 令和 8 年度 予算 総括表

(単位：千円・%)

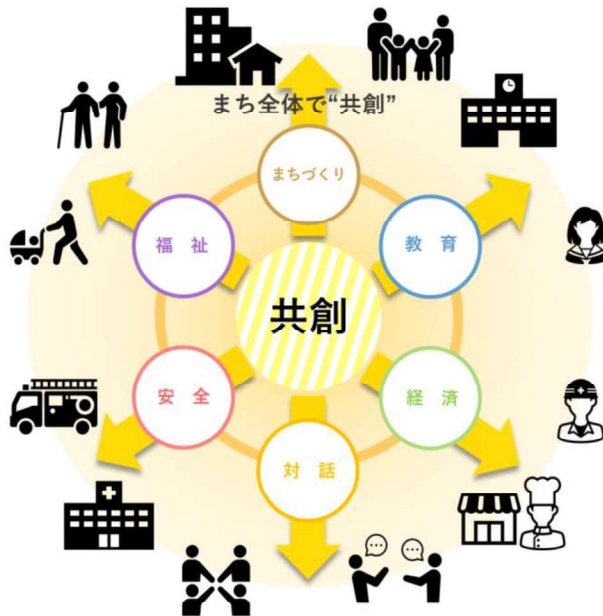
区 分	本年度予算額	前年度予算額	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	114,880,000	110,220,000	4,660,000	4.2
特 別 会 計	62,400,003	60,081,129	2,318,874	3.9
財 産 区 会 計	5,241,760	5,308,089	△66,329	△1.2
国民健康保険事業会計	25,080,657	24,640,079	440,578	1.8
後期高齢者医療事業会計	6,483,447	5,601,740	881,707	15.7
介護保険事業会計	25,594,139	24,531,221	1,062,918	4.3
下 水 道 等 事 業 会 計	9,967,255	10,401,170	△433,915	△4.2
水 道 事 業 会 計	10,273,913	9,378,809	895,104	9.5
総 計	197,521,171	190,081,108	7,440,063	3.9

# 令和8年度 当初予算の概要

## 1 基本方針

誰もが「安全・安心」「豊かさ・幸せ」を実感できる“次なる茨木”をさらに形にするため、多様な価値観のもと、様々な主体が活躍できるまちづくりを目指す“まち全体で共創していく”予算を編成。

なお、物価高騰等の現下の社会情勢を踏まえ、市民生活への支援策を継続して行うとともに人件費や委託料をはじめ、保育や福祉サービス経費等の充実にも適切に対応する。また、その一方で、経常経費が増大するなか、持続可能な行財政運営を行うため、「Re・行革」の取組により、さらなる効率化や効果の最大化等を図るほか、臨時的な対応として財政調整基金を活用し、厳しい財政状況に対応する。



### 『安全・安心』の確保

水道料金の基本料金を免除、RSウイルスワクチン定期接種の実施、補聴器購入に係る補助金の創設、認知症高齢者等GPS見守り補助金の創設、避難所開設体制の改善、福祉避難所の整備等に伴う備蓄物資の充実 など

### 『豊かさ・幸せ』の実現

ダムパークいばきた多目的運動広場等の整備、「みんなで育てる公園プロジェクト」の実施に向けた取組の推進、オープンカンパニー実施支援補助金の創設、共感型の市民活動支援事業補助金の創設、コミュニティセンターにおける共創空間の整備 など

### 「Re・行革」による『健全財政の確保』

## “次なる茨木”の実現へ

## 2 主な内容

1 まちづくり	みんながいきる 人と自然が共生する持続可能なまちに	中央通り側道の空間再編の検討 J R茨木駅西口のエスカレーター設置 安威川ダム周辺整備事業	1,486万円 9,742万円 3,791万円
2 教育	らしさをいかす 次代の茨木を担う人を育むまちに	私立保育所の建設補助 学童保育におけるICT化の推進 小学校給食費の無償化 ダムパークいばきた多目的運動広場等の整備	2億7,422万円 1,065万円 8億3,314万円 6億5,019万円
3 福祉	いのちを守る ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに	水道料金の基本料金を免除 補聴器購入に係る補助金の創設 障害福祉サービス等従業者の研修費用等に係る補助金の創設	11億8,575万円 731万円 299万円
4 経済	活気あふれる 都市活力があふれる心豊かで快適なまちに	オープンカンパニー実施支援補助金の創設 (仮称) 農林業振興ビジョンの策定に向けた取組 現代美術関連事業に係る拠点形成	50万円 722万円 1,231万円
5 安全	いざ、に備える ともに備え命と暮らしを守るまちに	避難所開設体制の改善 地域防災計画の修正等 福祉避難所の整備等に伴う備蓄物資の充実	280万円 774万円 291万円
6 対話	議論を重んじる 対話重視で公平公正な市政運営	共感型の市民活動支援事業補助金の創設 コミュニティセンターにおける共創空間の整備 スマホ相談窓口の充実	250万円 200万円 415万円

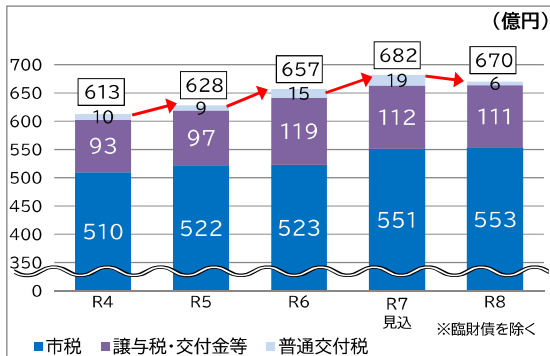
施策を支える『物価高騰・賃金上昇への適切な対応』約20億円(※)

- ・福祉、保育関係給付費の充実に係る対応(施設型保育給付費や障害者自立支援給付費等の処遇改善等への対応)
- ・中学校給食に係る対応(賄材料費上昇等への対応)
- ・公共施設管理業務等の労務単価の充実等への対応
- ・関係団体への運営補助の充実等への対応
- ・人事院勧告を踏まえた人件費に係る対応(職員給、会計年度任用職員報酬等)

※市概算額

※各図のR7見込は3月補正時点の見込数値

## 1 税等一般財源の推移

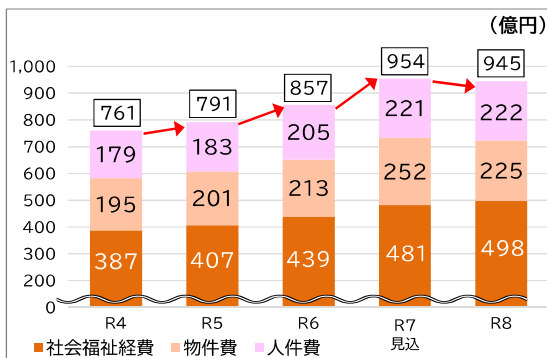


市税収入は、新築家屋等や個人所得の増等により約2億円の増収を見込む一方で、譲与税・交付金等では、税制改正に伴い環境性能割等が廃止され減収となるものの、減収分については、特例交付金において措置されるため、全体では前年度とほぼ同額を見込む。

また、普通交付税は、国の追加措置があった令和7年度と比較し減額を見込む。

市税や交付税、譲与税・交付金等をあわせた税等一般財源の総額は、前年度から減額となる670億円を見込む。

## 2 社会福祉経費等の推移



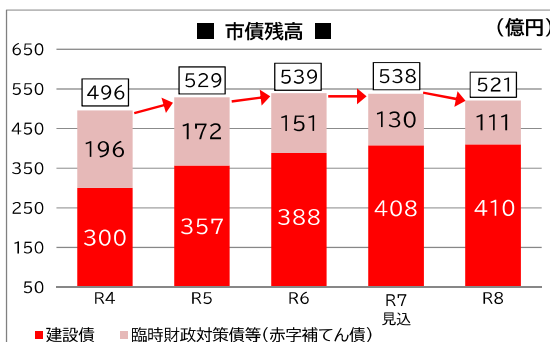
社会福祉経費は、継続して増加する障害や保育に係る給付費に加え、高齢化の進展による介護保険事業会計への繰出金や後期高齢者に係る負担金が増加するため、17億円の増額を見込む。

また、物件費は、近年の物価上昇に適切に対応する一方で、小中学校の学習用端末の更新や消防デジタル無線の中間整備等が完了したことなどにより、27億円の減額を見込む。

人件費については、定年退職による退職手当を見込むことなどから増額を見込む。

※ 社会福祉経費：扶助費、国保・介護・後期高齢繰出金、後期高齢者療養給付費負担金の合計

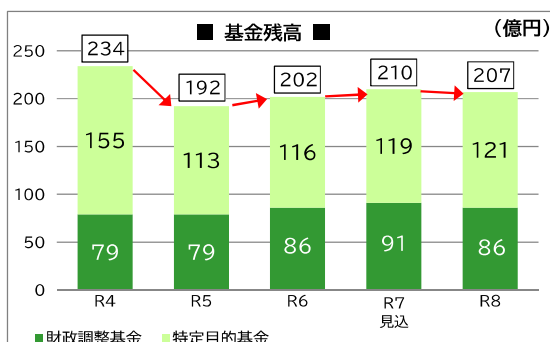
## 3 市債（借金）残高と基金残高の推移



建設債については、中央保育所の新築工事や多目的運動広場の整備等の借入を行うことから増額を見込む。

臨時財政対策債については、引き続き、国が示す地方財政計画を踏まえ、借入を行わないことから、減額を見込む。

※ 赤字補てん債：交付税制度における地方の一般財源の財源不足分を補うために発行する市債（臨時財政対策債等）



財政調整基金については、物価高騰対策として水道料金の基本料金免除等に活用するとともに、厳しい財政状況に対し臨時的な対応を図ることから減額を見込む。

また、特定目的基金については、ごみ処理施設や駅前の整備等に備えるため、増額を見込む。

※ 財政調整基金：災害や急激な財源不足に備え、法令で設置を義務付けられている基金。市の貯金にあたる

※ 特定目的基金：ごみ処理施設や駅前の整備、公共施設の管理など、それぞれの目的に沿って設置している基金

歳入の根幹となる税等一般財源は増加傾向にあるものの、歳出面では、社会福祉経費をはじめとする経常経費に加え、政策事業の展開により経常化する経費が増加しているため、将来にわたって市民サービスの充実を図るにあたり、まちの持続的発展を支える「財政の健全性の確保」に向け、さらなるビルド&スクラップの取組を進めております。

## 4 予算総額と歳入歳出の内容 [一般会計]

### 1 予算総額

1,148.8億円

[対前年度46.6億円増(4.2%増) 令和7年度予算1,102.2億円]

### 2 主な歳入の状況

項目	R8予算	R7予算	R8-R7	主な増減内容
市 税	553.1億円	535.7億円	17.4億円	前年度比 3.2%増 個人市民 11.4億円 固定資産 5.1億円 都市計画 0.6億円 法人市民 0.5億円
譲与税・交付金	108.6億円	100.5億円	8.1億円	地方消費税交付金 5.0億円 株式等譲渡所得割交付金 1.8億円 環境性能割交付金 △1.4億円
地方交付税	8.3億円	8.0億円	0.3億円	普通交付税 0.3億円
国庫支出金	262.3億円	246.4億円	15.9億円	施設型給付費負担金 5.9億円 障害者介護給付費等負担金 5.2億円 生活保護費等負担金 5.1億円 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 △5.4億円
府支出金	110.5億円	102.5億円	8.0億円	給食費負担軽減交付金 8.3億円 障害者介護給付費等負担金 2.6億円 施設型給付費負担金 1.9億円 公立学校情報機器整備費補助金 △9.6億円
寄附金	3.5億円	2.4億円	1.1億円	ふるさと寄附金 1.0億円
繰入金	12.2億円	10.0億円	2.2億円	財政調整基金繰入金 4.1億円 公共施設等総合管理基金繰入金 △2.0億円
諸収入	39.4億円	49.4億円	△10.0億円	小学校給食費 △6.4億円 下水道等事業会計決算繰越利益剰余金返還金 △3.4億円 デジタル基盤改革支援補助金 △0.6億円 炭木寝屋川線受託事業負担金 1.0億円
市 債	25.2億円	22.5億円	2.7億円	
建設債	25.2億円	22.5億円	2.7億円	

### 3 主な歳出の状況

項目	R8予算	R7予算	R8-R7	主な増減内容
人件費	221.7億円	204.1億円	17.6億円	給料・職員手当等 16.4億円 会計年度任用職員報酬等 2.6億円
物件費	224.6億円	241.5億円	△16.9億円	小中学校学習用端末購入費 △14.5億円 消防救急デジタル無線システム中間整備委託 △1.6億円 小中学校GIGA情報機器借上 △1.5億円 小学校給食賄材料費 0.8億円 ともしび園指定管理料 0.6億円
扶助費	391.0億円	364.4億円	26.6億円	介護給付費・訓練等給付費 10.2億円 施設型給付費負担金 9.5億円 生活保護費 6.8億円 子育て支援施設等利用給付費 △2.7億円
補助費等	86.3億円	96.3億円	△10.0億円	定額減税不足額給付金 △11.2億円 企業立地促進奨励金 △2.2億円 私立保育所等運営補助金 1.4億円 療養給付費負担金 0.8億円
投資的経費	61.8億円	50.2億円	11.6億円	学童保育室整備事業 3.9億円 保育所整備事業 3.2億円 東市民体育館営繕事業 2.6億円 認定こども園営繕事業 △2.2億円
繰出金	102.0億円	85.4億円	16.6億円	水道事業会計 11.9億円 介護保険特別会計 2.4億円 後期高齢者医療特別会計 1.8億円 国民健康保険特別会計 △0.2億円
公債費	48.2億円	49.0億円	△0.8億円	元金 △1.5億円 利子 0.7億円

# 令和8年度一般会計予算総括表

(歳入)

(単位:千円・%)

款	予算額	左の内訳		備考
		特定財源	一般財源	
1 市 税	55,310,000		55,310,000	前年度予算 (対前年度3.2%) 53,570,000
2 地方譲与税	500,000		500,000	前年度予算 (対前年度-2%) 510,000
3 利子割交付金	180,000		180,000	前年度予算 (対前年度-18.2%) 220,000
4 配当割交付金	490,000		490,000	前年度予算 (対前年度8.9%) 450,000
5 株式等譲渡 所得割交付金	700,000		700,000	前年度予算 (対前年度34.6%) 520,000
6 法人事業税 交付金	930,000		930,000	前年度予算 (対前年度16.3%) 800,000
7 地方消費税 交付金	7,500,000		7,500,000	前年度予算 (対前年度7.1%) 7,000,000
8 ゴルフ場利用税 交付金	88,000		88,000	前年度予算 (対前年度10%) 80,000
9 環境性能割 交付金	2,000		2,000	前年度予算 (対前年度-98.6%) 140,000
10 地方特例交付金	440,000		440,000	前年度予算 (対前年度46.7%) 300,000
11 地方交付税	830,000		830,000	普通交付税 600,000 特別交付税 230,000
12 交通安全対策 特別交付金	30,000		30,000	前年度予算 (対前年度0%) 30,000
13 分担金及び 負担金	274,880	274,880		私立保育所利用者負担額 250,454 バス・ミナル利用分担金 13,456
14 使用料及び 手数料	2,050,633	1,655,981	394,652	廃棄物処分手数料 504,420 道路占用料 314,307
15 国庫支出金	26,228,496	26,228,496		児童手当等負担金 5,360,671 生活保護費等負担金 5,135,574
16 府支出金	11,052,680	11,052,680		障害者介護給付費等負担金 2,110,643 施設型給付費負担金 1,834,999
17 財産収入	136,421	32,438	103,983	土地建物貸付収入 92,454 不動産売払収入 20,000
18 寄附金	349,625	13,129	336,496	一般寄附金 336,496 社会福祉事業寄附金 3,000
19 繰入金	1,223,863	309,557	914,306	財政調整基金繰入金 914,173 介護保険事業特別会計繰入金 106,868
20 繰越金	100,000		100,000	
21 諸収入	3,938,702	3,066,277	872,425	ごみ処理施設運営事業負担金 752,885 土地開発公社貸付金元金収入 500,000
22 市債	2,524,700	2,524,700		建設債 2,521,200
合計	114,880,000	45,158,138	69,721,862	
予算比	4.2	4.4	4.1	

## 令和8年度一般会計予算総括表

(歳出)


(単位:千円・%)

款	予算額	消費的経費				投資的経費	その他の経費
		人件費	物件費	扶助費	補助費等		
1 議会費	533,214	480,241	42,902		10,071		
2 総務費	11,973,456	4,736,884	5,450,779		571,328	1,214,465	
3 民生費	62,109,182	5,822,224	2,475,600	38,932,021	6,187,287	1,417,328	7,274,722
4 衛生費	9,500,119	1,489,560	6,026,520		810,166	973,873	200,000
5 労働費	28,685	2,791	6,242		19,652		
6 農林水産業費	503,865	215,779	67,342		95,434	88,906	36,404
7 商工費	1,096,755	224,602	44,259		477,894		350,000
8 土木費	6,439,476	1,900,319	1,683,513		221,461	1,933,463	700,720
9 消防費	2,956,625	2,606,631	227,381		53,482	69,131	
10 教育費	11,898,820	4,686,024	6,434,342	166,445	172,024	438,985	1,000
11 災害復旧費	48,000					48,000	
12 公債費	4,815,479						4,815,479
13 諸支出金	2,946,324				6,410		2,939,914
14 予備費	30,000						30,000
合計	114,880,000	22,165,055	22,458,880	39,098,466	8,625,209	6,184,151	16,348,239
予算比	4.2	8.6	△ 7.0	7.3	△ 10.4	23.2	12.2

# 【当初予算の主な内容】

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
<b>1 みんながいきる 人と自然が共生する持続可能なまちに ~まちづくり~</b> 					
まちづくり・中心市街地					
◎ 1	ひと中心の茨木まちなか戦略の推進 【都市政策課】	ひと中心のまちなかの実現に向けて、ひとまち戦略の推進を図るアクションの実践、検討等を行う。 【財源：国 4,960】	9,920	4,960	4,960
◎ 2	中央通り側道空間の再編検討 【都市政策課】	ひと中心の歩きたくなる空間や景観の形成を図るため、中央通り側道空間の再編に向け、沿道事業者等とともに社会実験を実施する。 【財源：国 4,929】	14,858	4,929	9,929
◎ 3	広告物除去・改修への補助期間の延長 【都市政策課】	広告景観の質の向上を図るため、屋外広告物の除去・改修に対する補助制度について、補助期間を延長する。 <補助期間> (現行) 令和 8年12月まで (延長後) 令和10年12月まで	30,000		30,000
◎ 4	市役所前線の整備 【公園緑地課】	市民会館跡地エリア周辺において、さらなるにぎわいを創出するため、市役所前線の活用のための詳細設計を行う。 委託 【財源：国 9,200、市債 8,200】	18,400	17,400	1,000
駅前・周辺整備					
◎ 5	J R 茨木駅西口のエスカレーター設置 【まちなか整備課】 【資料30頁参照】	駅利用者の利便性向上を図るため、J R 茨木駅西口にエスカレーターを設置する。 委託、工事（継続費 438,000千円<令和8年度 34,500千円、令和9年度 201,750千円、令和10年度 201,750千円>）、補償金 <債務負担行為> 【期間】 令和9年度～令和10年度 【限度額】 12,370千円 【財源：国 24,250、市債 65,800】	97,414	90,050	7,364
◎ 6	J R 総持寺駅周辺整備事業 【道路課】	・総持寺駅前線 委託 【財源：諸 2,000、市債 6,500】	9,300	8,500	800

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
北部地域のプロジェクト					
◎ 7	安威川ダム周辺整備事業 【北部整備推進課】 【資料31頁参照】	北部地域の活性化や来園者の満足度向上を図るため、湖面アクティビティの実施に向けた整備や広域案内看板の設置等を行う。 手数料、工事、備品購入費、負担金 【財源：国 7,786、府 577、市債 26,200】	37,910	34,563	3,347
◎ 8	いばきたのエリアマネジメント体制確立への支援等 【北部整備推進課】	ダムパークいばきたを中心に更なる北部地域の活性化を図るため、エリアマネジメント体制の確立に向けて引き続き支援等を行う。 【財源：国 5,990】	11,980	5,990	5,990
公共交通の整備・自転車					
◎ 9	バリアフリー基本構想の改定 【交通政策課】	バリアフリー施策の進捗状況を把握するとともに、国の次期目標を踏まえた今後の施策展開を示すため、バリアフリー基本構想を改定する。 【財源：国 1,424】	4,831	1,424	3,407
◎ 10	山間部における移動手段の確保に向けた検討 【交通政策課】	山間部における移動困難者の交通手段を確保するため、これまでの検討結果を踏まえた代替交通の運用について、協議・検討等を行う。	5,122		5,122
◎ 11	自転車乗車用ヘルメットの着用支援 【交通政策課】	自転車乗車用ヘルメットの着用を促進するため、ヘルメットの購入に係る費用について補助を行う。 <対象>安全基準（SGマーク等）を満たす自転車乗車用ヘルメットを令和6年7月以降（65歳以上は令和6年1月以降）に購入した市民 <補助額>上限3千円（1人につき1回限り） <申請>電子申請により受付	6,192		6,192
◎ 12	南茨木駅前（第2・第4）自転車駐車場の改修 【交通政策課】	近畿自動車道の耐震補強工事の完了にあわせ、南茨木駅前自転車駐車場の復旧を行う。	7,302		7,302

## ◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎	13	阪急茨木北口駐車 場改修事業 【交通政策課】	委託 【財源：市債 7,900】	10,593	7,900	2,693
道路						
◎	14	道路新設・改良事 業（補助分） 【道路課】	・宿久庄二丁目安威一丁目線 委託 ・JR茨木駅東口駅前広場ミスト設置 工事 ・東宇野辺町蔵垣内三丁目線（レーン整備） 委託、工事（継続費 60,000千円<令和8年度 24,000千円、 令和9年度 36,000千円>） 【財源：国 24,500、市債 30,300】	58,300	54,800	3,500
	15	道路新設・改良事 業（単独分） 【道路課】	・佐保12号線 委託 ・北摂霊園前線 委託 ・その他（公共嘱託登記） 【財源：市債 18,000】	25,000	18,000	7,000
◎	16	駅前太中線（2工 区）整備事業 【道路課】	工事、負担金 【財源：国 31,200、市債 54,700】	92,000	85,900	6,100
◎	17	茨木寝屋川線の整 備 【用地課】	市街地における交通渋滞の緩和等を図るため、茨木寝屋川線の 整備に向けた権利者への説明会の開催や用地取得等を行う。 【財源：諸 83,962】	83,962	83,962	
◎	18	歩道設置事業 【道路課】	・田中町西河原線 委託 ・大手町新庄線 委託 ・通学路カラー舗装 工事 ・バリアフリー推進（段差解消、点字ブロック等） 工事 ・自転車レーン整備 工事 ・その他（歩道段差改良、横断歩道新設等） 委託、工事、負担金 【財源：国 17,100、市債 46,600】	69,000	63,700	5,300
公園・緑地						
◎ ☆	19	「みんなで育てる 公園プロジェクト」の実施に向け た取組の推進 【公園緑地課】 【資料32頁参照】	公園の魅力向上を図り、地域の課題解決、価値向上につなげる ため、多様な主体が公園の利活用を行う「みんなで育てる公園 プロジェクト」の実施に向けた仕組みづくりを行う。 【財源：国 6,305、基金 6,306】	12,611	12,611	

## ◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎	20	パークマネジメント基本方針の策定に向けた取組 【公園緑地課】	公園の魅力向上を図るため、機能や役割を整理し、今後の活用等の方向性を示すパークマネジメント基本方針の策定に向けた現況分析や市民ワークショップ等を実施する。 【財源：国 7,874、基金 7,875】	15,749	15,749	
◎	21	公園、児童遊園遊具等の再整備 【公園緑地課】	[都市公園] 委託、工事（水尾東、山手台西、松ヶ本） [児童遊園] 委託、工事（鮎川第1） 【財源：国 14,000、市債 91,900】	141,600	105,900	35,700
◎	22	元茨木川緑地のトイレのバリアフリー化 【公園緑地課】	公園利用者の利便性の向上を図るため、元茨木川緑地のトイレのバリアフリー化を行う。 委託 【財源：市債 7,100】	7,900	7,100	800
◎	23	元茨木川緑地における桜の植樹等 【公園緑地課】	元茨木川緑地の魅力向上を図り、親しまれる景観とするため、桜の植樹や危険木の撤去等を行う。 【財源：基金 11,000】	11,000	11,000	
街路樹等						
◎	24	街路樹再整備実施計画の策定 【建設管理課】	魅力ある街路景観の形成を図るため、街路樹再整備方針に基づく点検管理や更新方法を定める再整備実施計画を策定する。 【財源：基金 4,150】	4,150	4,150	
◎	25	街路樹詳細診断の実施 【建設管理課】	街路樹の適切な管理や歩行者等の安全確保を図るため、簡易診断において腐朽状況の判断が困難な街路樹（桜）について、詳細診断を実施する。 【財源：基金 5,323】	5,323	5,323	
下水道・雨水対策						
	26	[下水道等事業会計] 経営戦略の改定 【下水道総務課】	将来にわたり健全な下水道等事業運営を図るため、経営戦略の改定に向けた現状把握や収支計画の見直し等を行う。	16,335		16,335

## ◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a		
			特定財源 b	一般財源 c=a-b	
27	[下水道等事業会計] ウォーターPPP 導入の推進 【下水道総務課、下水道施設課】	効率的な下水道施設の運用を図るため、民間企業のノウハウを活かしたウォーターPPPの導入に向け、事業方式の検討や要求水準書案の作成等を行う。 <債務負担行為> 【期間】令和8年度～令和9年度 【限度額】27,681千円			
28	[下水道等事業会計] 雨水管理総合計画 の策定 【下水道総務課、下水道施設課】	雨水対策を効率的・計画的に進めるため、雨水基本構想に基づいた具体的な対策計画等を示す雨水管理総合計画を策定する。	28,000		28,000
29	[下水道等事業会計] 中央ポンプ場の再 整備に向けた基本 設計の実施等 【下水道総務課、下水道施設課】	下水道施設の機能保全及び浸水リスクの軽減を図るため、中央ポンプ場の再整備のための基本設計を実施するとともに、効率的な施設整備に向けたPPP手法等の導入可能性調査を行う。 委託 【財源：国 55,400】	110,800	55,400	55,400
30	[下水道等事業会計] 管路調査に伴う下 水道管の改修設計 の実施 【下水道総務課、下水道施設課】	下水道管路の安全性を確保するため、特別重点調査により対策が必要となった管渠について、改修に向けた設計等を行う。 委託 【財源：国 10,000、企業債 10,000】	67,047	20,000	47,047
31	[下水道等事業会計] 公共下水道整備事 業 【下水道総務課、下水道施設課】	委託、工事、負担金 【財源：国 12,950、受益者負担金 7,768、企業債 178,200】	225,044	198,918	26,126
32	[下水道等事業会計] 下水道施設の長寿 命化対策 【下水道総務課、下水道施設課】	委託、工事、負担金 【財源：国 184,000、企業債 359,000】	543,000	543,000	
33	耳原地区内水路等 の改修 【下水道施設課】	大雨による浸水被害の軽減を図るため、水路の拡幅等の改修に向けた設計を行う。 委託 【財源：市債 19,300】	21,513	19,300	2,213
環境・生物					
34	脱炭素プラット フォームの取組の 充実 【環境政策課】	市域の脱炭素化を促進するため、脱炭素プラットフォームにおいて、事業者が取組む具体案の提案や重点取組の検討等を行う。	4,117		4,117

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
35	ごみ処理施設更新に向けた整備方針の策定 【環境政策課】	持続可能な廃棄物処理体制の構築を図るため、ごみ処理の現状把握やごみ排出量の将来予測など、将来的なごみ処理施設の更新に向けた整備方針を策定する。	11,601		11,601
36	生物多様性保全の推進 【環境政策課】	生物多様性保全の取組を推進するため、市民活動促進に向けた講習会を行うほか、これまでに実施した補完調査結果の整理等を行う。	5,379		5,379

2 らしさをいかす 次代の茨木を担う人を育むまちに ~教育~



保育環境・学童保育

◎	1	私立保育所の建設補助 【保育幼稚園総務課】	待機児童の解消と保育環境の充実を図るため、認定こども園の建替等に係る費用を補助する。 補助金 ・令和7年度当初予算 債務負担行為設定分 ・令和8年度当初予算分 【財源：国 232,384】	274,219	232,384	41,835
◎	2	私立保育所等におけるICT導入経費の補助 【保育幼稚園事業課】 【資料34頁参照】	保育現場における業務負担の軽減や保護者の利便性の向上等を図るため、保育業務のICT化を進めるシステム導入費用を補助する。 <対象> 保育所等 <対象経費> 業務のICT化を行うためのシステム導入経費 <補助率> 3/4 【財源：国 16,700】	25,050	16,700	8,350
☆	3	保育士試験受験料補助制度の創設 【保育幼稚園総務課】	保育の質の向上や保育人材を確保するため、保育士資格の取得に要した受験費用や登録料を補助する。 <対象> 令和8年度以降に保育士資格を取得し、かつ申請時点で市内の保育施設（公立・私立）で勤務する者 <対象経費> 保育士試験受験料、保育士登録料（上限4万円） <対象期間> 保育士証の交付を受けた年度から遡って3年度間（但し令和8年度以降の交付に限る）	800		800
	4	公立保育所等への室内カメラの設置 【保育幼稚園総務課】	保育中の状況確認及び子どもの安全確保を図るため、公立保育所・認定こども園の保育室等に室内カメラを設置する。 【財源：国 4,459、府 4,459】	20,954	8,918	12,036

## ◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎ 5	中央保育所の移転に伴う新築工事 【保育幼稚園総務課】	老朽化する中央保育所を移転し、新たな保育所を整備する。 委託、工事、負担金 【財源：市債 238,100】	267,237	238,100	29,137
6	郡保育所給食室等の改修 【保育幼稚園総務課】	安全・安心な給食の提供及び施設の長寿命化を図るため、郡保育所の給食室等を改修する。 修繕料、手数料、工事、備品購入費 【財源：市債 153,500】	197,230	153,500	43,730
7	福井幼稚園の長寿命化 【保育幼稚園総務課】	教育環境の充実及び施設の長寿命化を図るため、外壁や内装等の改修を行う。 工事（継続費 196,962千円<令和8年度 78,780千円、令和9年度 118,182千円>） 【財源：国 23,975、基金 13,705、市債 41,100】	78,780	78,780	
◎ ☆ 8	学童保育におけるICT化の推進 【学童保育課】 【資料34頁参照】	児童の安全確保や保護者の利便性の向上を図るため、公立学童保育室に児童の入退室管理や出欠連絡等が可能となる業務支援システムを導入する。 【財源：国 2,911、府 2,911】	10,643	5,822	4,821
◎ 9	大池学童保育室の整備 【学童保育課】	入室児童数の増加に対応するため、大池小学校において学童保育室を整備する。 消耗品費、手数料、工事、備品購入費、負担金 【財源：国 188,920、府 47,228、市債 115,000】	371,938	351,148	20,790
子育て支援・療育					
☆ 10	こども誰でも通園制度の実施 【保育幼稚園事業課】	全ての子育て家庭に対する支援を強化するため、就労要件を問わず保育施設等を利用できる「こども誰でも通園制度」を実施する。 <対象> 保育施設等を利用していない 生後6か月～満3歳未満のこども <利用料金> 300円/時間 【財源：国 4,573、府 762】	6,098	5,335	763
☆ 11	地域子育て支援センター等における利用者支援事業の実施 【子育て支援課】	より身近な場所での相談体制の充実を図るため、子育てに関する情報提供や相談等を行う利用者支援事業基本型（Ⅲ型）を地域子育て支援センター等で実施する。 <実施場所> 子育てすこやかセンター、 地域子育て支援センター（民間保育園）4か所 【財源：国 1,050、府 262】	1,700	1,312	388

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
	12	元東雲幼稚園での子ども・若者自立支援センターの運営 【こども政策課】	生きづらさを抱えるこども・若者及びその保護者を支援するため、元東雲幼稚園において子ども・若者自立支援センターの運営を行う。 【財源：府 13,730】	18,255	13,730	4,525
◎	13	障害児通所支援事業所への助言等の実施 【発達支援課】	市民ニーズに対応した療育体制の充実を図るため、市内障害児通所支援事業所へ個別ケースへの支援に係る助言や研修等を行う。 【予算総額：23,471】	6,201		6,201
◎	14	療育体制充実のための相談支援専門員の増員 【発達支援課】	障害児相談支援体制の充実を図るため、あけぼの学園に相談支援専門員を1名増員する。	4,264		4,264
教育環境						
◎	15	小中学校へのエレベーターの設置に向けた設計委託の実施 【施設課】	教育環境の充実を図るため、エレベーターの設置に向けた設計委託を行う。 委託（福井小、北中） <債務負担行為> 【期間】令和9年度 【限度額】9,429千円 【財源：市債 10,000】	13,422	10,000	3,422
	16	教育委員会分室の解体 【道路課】	・教育委員会分室（解体） 工事（継続費 300,000千円<令和8年度 120,000千円、令和9年度 180,000千円>） 【財源：市債 108,000】	120,000	108,000	12,000
学校教育						
	17	非認知能力の向上に向けた保幼小中連携の推進 【学校教育推進課】	非認知能力の向上に向けた取組を確立するため、モデル校区において、保幼小中が連携し育成目標などを共有するとともに、カリキュラムの整理等を行う。	300		300
	18	多層指導モデルMIMの推進 【学校教育推進課】	小学校低学年の「読み」のつまずきを早期に発見し、その状況に応じて効果的な指導・支援を行うため、多層指導モデルMIMを全校に導入する。	599		599
☆	19	（仮称）茨木っ子ノートの活用 【学校教育推進課】	中学生の自己管理能力や思考、行動を客観的に認識する能力（メタ認知能力）等を育成するため、日々の授業の振り返りや目標設定等を行う「（仮称）茨木っ子ノート」を作成する。 <対象>中学校の生徒（全学年）	2,055		2,055

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎	20	部活動の地域展開（I b a 活モデル）の推進 【学校教育推進課】	生徒の多様な活動機会を確保し、教職員の負担軽減等を図るため、モデル実施の地域クラブの対象を拡充するとともに、地域クラブ等の運営団体の立上げに向けて実施計画を作成する。 【財源：国 8,296】	12,767	8,296	4,471
☆	21	外国人児童生徒への授業支援 【学校教育推進課】	日本語の理解が困難な外国人児童・生徒の学校生活を支援するため、電子翻訳機を導入する。	293		293
	22	教育相談担当員、専門発達相談員の増員 【教育センター】	体制の充実を図り、関係機関等と連携しながらきめ細かに児童生徒の相談等に対応するため、教育相談担当員及び専門発達相談員を拡充する。【予算総額：61,064】	8,456		8,456
	23	教育情報ネットワーク全体最適化（第2期）計画の策定等 【教育センター】	ネットワークの利便性の向上を図り、安全で快適なICT環境を再構築するため、教育情報ネットワーク全体最適化（第2期）計画を策定する。 <債務負担行為> 【期間】令和9年度～令和10年度 【限度額】21,758千円 【財源：国 3,066】	21,620	3,066	18,554
学校給食						
	24	小学校給食費の抜本的負担の軽減（無償化） 【保健給食課】	子育て世帯における経済的負担を軽減するため、公費を活用し、小学校給食費を無償化する。 【財源：府 833,133】	833,133	833,133	
☆	25	小学校給食食物アレルギー対応等に係る補助 【保健給食課】	アレルギー対応等により弁当を持参している小学生の保護者に対して、学校給食費に相当する額の補助を行う。 <対象>アレルギー対応等により年間を通して弁当を持参する児童の保護者 <補助額>1食当たりの給食費に弁当喫食日数を乗ずる額 【財源：府 1,285】	1,285	1,285	
	26	小学校における給食食器の入替 【保健給食課】	給食における安全性のさらなる向上と児童への食育推進等を図るため、給食で使用している磁器食器を軽量で耐久性の高い樹脂食器に更新する。	37,819		37,819

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
就学援助					
27	就学援助における入学準備金の拡充 【学校教育推進課】	子どもの貧困対策及び保護者の負担軽減を図るため、国の単価引き上げに合わせて、入学準備金の支給単価を増額する。 【予算総額：114,865】 ・入学準備金（小学校）：現行57,060円→64,300円 （中学校）：現行63,000円→81,000円	4,525	4,525	
社会教育					
28	公民館区事業補助金及び地域行事開催等補助金の拡充 【地域コミュニティ課、社会教育振興課】	安全・安心な地域行事の開催を支援するため、ふるさとまつり等に活用する補助金を増額する。【予算総額：15,872】 <拡充額>充当金：6万円 → 9万円	990	990	
29	放課後子ども教室運営委託料の増額 【社会教育振興課】	最低賃金の上昇や物価高騰に対応するため、放課後子ども教室の活動を支えるコーディネーター等の謝礼単価を増額する。 【予算総額：31,889】	2,316	2,316	
◎ 30	耳原公民館の長寿命化及びバリアフリー化の推進 【社会教育振興課】	利用者の利便性の向上及び施設の長寿命化を図るため、エレベーターの設置や外壁改修等を行う。 工事（継続費 324,515千円<令和8年度 194,670千円、令和9年度 129,845千円>） 【財源：市債 146,000】	194,670	146,000	48,670
◎ 31	福井公民館駐車場の整備等 【社会教育振興課】	利用者の利便性の向上を図るため、福井公民館への進入路の拡幅や駐車場の整備に向けた設計委託等を行う。 委託 【財源：市債 8,400】	11,312	8,400	2,912
☆ 32	ハイスクールキャンプの実施 【社会教育振興課】	高校生の多様な体験活動の充実を図るため、非日常の生活体験を通して人間性を育むハイスクールキャンプを実施する。 【財源：諸 70】	70	70	
33	青少年野外活動センター第3キャンプ場のリニューアル 【社会教育振興課】	安全・安心な施設整備及び体験活動を充実するため、青少年野外活動センター第3キャンプ場のテントをリニューアルする。 【財源：市債 38,600】	42,900	38,600	4,300

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
図書館					
◎ ☆	34 デジタル書籍を活用した読書環境の充実 【中央図書館】 【資料34頁参照】	児童の読書推進を図るため、タブレット端末で小学校での調べ学習等でも活用できる電子書籍コンテンツを導入する。	764		764
スポーツ					
◎	35 ダムパークいばきた多目的運動広場の整備 【スポーツ推進課】 【資料31頁参照】	スポーツ環境の充実や競技人口の増加を図るため、ダムパークいばきたに観覧席や管理棟を備えた多目的運動広場を整備する。 工事（建築工事（継続費 1,101,833千円<令和8年度 440,730千円、令和9年度 661,103千円>））、負担金 【財源：国 229,609、市債 349,800】	650,187	579,409	70,778
◎	36 第二期スポーツ推進計画等の策定 【スポーツ推進課】	生涯スポーツ社会の実現を目指し、スポーツ機会の充実等を図るため、第二期スポーツ推進計画を策定するとともに、プール施設に求められる機能等を踏まえた整備方針を策定する。	23,726		23,726
◎	37 市民体育館のトイレ改修 【スポーツ推進課】	スポーツ環境の充実を図るため、老朽化した市民体育館のトイレ改修を行う。 工事 【財源：基金 11,148、市債 99,800】	110,948	110,948	
◎	38 東市民体育館アリーナへの空調設備の設置 【スポーツ推進課】	快適なスポーツ環境の整備や指定避難所としての環境改善を図るため、東市民体育館アリーナに空調設備を設置する。 工事 【財源：国 34,637、市債 173,100】	258,694	207,737	50,957
◎	39 春日丘運動広場への多目的トイレ等の整備 【スポーツ推進課】	運動広場の環境改善を図るため、オストメイトトイレ等を備えた多目的トイレを整備する。 工事 【財源：市債 39,500】	43,916	39,500	4,416
◎	40 忍頂寺スポーツ公園の整備 【スポーツ推進課】	魅力的なスポーツ環境を確保するとともに施設の長寿命化を図るため、竜王山荘の外壁を改修する。 【財源：市債 57,000】	63,381	57,000	6,381
◎	41 桑原ふれあい運動広場シェルターの設置 【スポーツ推進課】	安全・安心なスポーツ環境を確保するため、桑原ふれあい運動広場に熱中症対策等となるシェルターを設置する。 委託、工事 【財源：市債 17,000】	22,684	17,000	5,684

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
<b>3 いのちを守る ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに ~福祉~</b> 					
市民生活への支援					
1	水道料金の基本料金を免除 【水道営業課】 【資料35頁参照】	一般家庭における日常生活を支援するため、水道料金に係る基本料金を免除する。 <内容>一般家庭における水道料金の基本料金を10か月分免除(令和8年6月~9年3月) ※メーター口径20mm:2か月あたり1,870円等 <対象>令和8年6月から9年3月の間の5検針分 【財源:国 663,251】	1,185,745	663,251	522,494
地域医療・予防接種					
◎	2 病院誘致の推進 【医療政策課】	誘致病院の整備を円滑に進めるため、有識者への意見聴取を踏まえ、基本協定の締結に向けて事業者候補者と協議・調整等を行う。	9,301		9,301
☆	3 RSウイルスワクチン定期接種の実施 【子育て支援課】	新生児や乳児の肺炎等の重症化を防ぐため、妊婦を対象にRSウイルスワクチンの定期接種を行う。 <対象>妊娠28週から37週までの妊婦 <回数>1妊娠につき1回 【財源:諸 13,222】	85,543	13,222	72,321
地域福祉・生活保護					
4	総合保健福祉計画(第3次)の中間見直し 【地域福祉課】	地域共生のまちづくりを進めるため、総合保健福祉計画(第3次)の分野別計画(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障害福祉計画・障害児福祉計画)の中間見直しを実施するとともに、各計画が理解しやすい冊子を作成する。	11,663		11,663
5	平成25年生活保護基準改定に伴う追加支給 【生活福祉課】	平成25年の生活保護基準改定に係る最高裁判決を踏まえ、影響を受ける受給者等に対し、見直し基準に基づき算出する差額相当額の給付費を支給する。 【財源:国 359,445、府 12,167】	453,242	371,612	81,630

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
高齢者福祉・介護					
6	地域密着型介護施設の整備補助 【長寿介護課】	地域密着型介護施設の整備を図るため、施設の整備を行う事業者に対して開設準備に係る費用を補助する。 ・地域密着型特別養護老人ホーム 補助金 【財源：府 190,414】	190,414	190,414	
7	介護施設等における非常用自家発電機の設置補助 【長寿介護課】	災害時の介護施設等の機能維持を図るため、事業所に対し、業務継続に必要な非常用発電機の設置に係る経費を補助する。 補助金 【財源：府 38,530】	38,530	38,530	
8	介護施設等における簡易陰圧装置の設置補助 【長寿介護課】	介護施設等における感染症対策を推進するため、事業所に対し、感染拡大を抑制する簡易陰圧装置の設置に係る経費を補助する。 補助金 【財源：府 1,780】	1,780	1,780	
◎ 9	街かどデイハウスの新設 【長寿介護課】	高齢者の地域での自立した生活を支えるため、介護予防やレクリエーションなどの日帰りサービスを提供する街かどデイハウスを新設する。 【財源：府 1,888】	5,486	1,888	3,598
10	地域包括支援センター運営委託料の増額 【福祉総合相談課】	安定した相談支援体制を確保するため、地域包括支援センターの運営に係る委託料において、家賃等に係る経費を加算する。 【予算総額：278,600】 【財源：国 1,848、府 924、繰入金 1,104】	4,800	3,876	924
◎ ☆ 11	補聴器購入に係る補助金の創設 【長寿介護課】	高齢者のフレイル予防及び生活の質の向上を図るため、加齢に伴う難聴により補聴器を必要とする高齢者に対し、購入費用を補助する。 <対象者>①②の条件を満たす65歳以上の高齢者 ①聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない または対象外 ②両耳40デシベル難聴中等度以上 <対象物品>医療機器認定等を受けている補聴器 <補助額>上限2万5千円(1回限定)	7,306		7,306
◎ ☆ 12	【介護特会】 認知症高齢者等GPS見守り補助金の創設 【福祉総合相談課】	認知症高齢者等の早期発見や安全確保を図るため、位置情報を把握できるGPS機器の導入費用を補助する。 <対象>安否確認が必要となるおおむね65歳以上の在宅の市民及びその家族等 <補助率>10/10(上限1万円) <補助内容>GPS機器導入に係る初期費用 【財源：国 319、府 159、保険料 190】	830	668	162

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎ 13	[介護特会] コミュニティデイ ハウスの運営支援 の拡充 【長寿介護課】	事業所の事業継続を支援し、高齢者福祉の向上を図るため、コミュニティデイハウスの運営に係る補助金の増額等を行う。 【予算総額：120,060】 <内容> ①人件費に係る補助上限額の改定 現 行：上限150万円 → 拡充後：上限200万円 ②利用時間加算区分の細分化 現 行：1,000時間ごとに12万円加算 →拡充後：500時間ごとに6万円加算 ③利用人数加算区分の細分化 現 行：20人ごとに2万円加算 →拡充後：10人ごとに1万円加算 【財源：国 2,345、府 1,172、保険料 4,691】	9,382	8,208	1,174
14	[介護特会] 人生会議普及啓発 セミナーの開催 【長寿介護課】	人生の最終段階について自ら考え話し合う「人生会議」の普及啓発等を図るため、緩和ケアや看取り等についてのセミナーを医師等を招いて開催する。 【財源：国 154、府 327、保険料 92】	650	573	77
◎ 15	[介護特会] 介護保険サービス 等の効果測定等の 実施 【長寿介護課】	介護予防に効果的なサービス利用を促進し、高齢者の自立支援と重度化防止を図るため、介護保険サービス利用後の身体状況の改善や悪化等の結果を検証するシステムを構築する。 【財源：国 5,061、府 2,530、保険料 10,123】	20,246	17,714	2,532
障害者福祉					
◎ ☆ 16	障害福祉サービス 等従業者の研修費 用等に係る補助金 の創設 【障害福祉課、発達支 援課】	配慮を要する障害者（児）を適切に受け入れるための体制強化を支援するため、障害福祉サービス事業者等を対象に、強度行動障害等に関する研修や資格取得に要する経費を補助する。 <補助対象>研修受講費、実習費、教材費、試験受験料 <補 助 率> 3/4 (上限5万円/件) <補助期間> 令和8年度～令和11年度	2,986		2,986
17	障害理解促進事業 補助金の対象拡充 【障害福祉課】	さらなる障害理解の促進を図るため、障害理解促進事業補助金の対象に、障害福祉サービス事業所等が実施する交流や自主製品の販売のイベント等に係る経費を追加する。 【予算総額：600】 <内 容>補助対象に障害福祉サービス事業所を追加 <対象事業>事業所等における自主製品の販売等を追加 【財源：国 150、府 75】	300	225	75
18	日常生活用具の拡 充 【障害福祉課】	障害者の日常生活の利便性向上を図るため、日常生活用具の購入に係る給付対象の拡充等を行う。【予算総額：81,189】 <拡充内容> ・音声読み上げ機能がある読書器及び介護用ベッドを追加 ・点字器に係る給付基準額の増額 【財源：国 227、府 113】	453	340	113

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
健康づくり					
19	睡眠健康教育プログラムの作成 【健康づくり課】	睡眠不足を防ぎ生活リズムの保持の重要性を啓発するため、大学との共同研究により、中学生向けの睡眠健康教育プログラムを作成する。	1,027		1,027
◎ 20	巡回胃がん検診に合わせた肺がん・大腸がん検診の実施 【健康づくり課】	がんの早期発見・早期治療を図るため、検診車を利用した巡回型の胃がん検診にあわせて肺がん・大腸がん検診を実施する。 <定員>肺がん・大腸がん：各40人/回 <実施回数>両検診とも年5回 <実施場所>コミュニティセンター等 【財源：諸 51】	954	51	903

## 4 活気あふれる 都市活力があふれる心豊かで快適なまちに ～経済～



商工業振興・観光					
◎ ☆ 1	オープンカンパニー実施支援補助金の創設 【商工労政課】	オープンカンパニーの実施により、企業の認知度向上や愛着の醸成等を図るため、事業実施のための備品の購入費用等について補助を行う。 <対象>オープンカンパニー事業に参加する事業者及び企業 独自で事業所見学等を行う事業者の以下の経費 ①備品購入費、②広告宣伝費 <補助率> 1/2 <上限額> 5万円	500		500
◎ 2	産業活性化プロジェクト促進事業補助金の拡充 【商工労政課】	ふるさと納税返礼品の拡大につながる新商品等の開発促進を図るため、産業活性化プロジェクト促進事業補助金の補助対象の要件を緩和するとともに募集枠を拡充する。 【予算総額：3,000】	1,500		1,500
◎ ☆ 3	創業者交流会の開催 【商工労政課】	創業の促進や、事業者間の交流促進を通して事業の継続を支援するため、創業後の事業者と創業希望者等をつなげる交流会を開催する。	152		152
4	観光振興キャンペーン等の実施 【商工労政課】	本市の魅力を市内外に広く伝えるため、観光動画等による年間キャンペーンを実施するとともに、亀岡市と連携した観光コンテンツを作成する。 【財源：国 7,095、府 2,860】	17,190	9,955	7,235

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
農林業振興					
◎ 5	(仮称)農林業振興ビジョンの策定に向けた取組 【農林課】 【資料33頁参照】	農林業施策を総合的かつ計画的に進めるため、今後の農林業施策の方向性を示す(仮称)農林業振興ビジョンの策定に向けたアンケート調査等を行う。 【財源：国 3,500】	7,216	3,500	3,716
6	集落営農組織への支援の充実 【農林課】	地域農業の維持・保全を図るため、集落営農組織に対する農業機械の貸付要件等緩和するとともに、貸付機械の対象を追加する。 <対 象>集落営農組織 <拡充内容> 要件：実行組合加入人数等に関する要件(人数・面積等)を条件に付して緩和 機械：集落全体で活用可能な機械(ラジコン草刈機等)を対象を追加 備品購入費 【財源：財 1,298、諸 185】	12,190	1,483	10,707
7	農村総合整備事業の推進 【農林課】	地域の特性に応じた農業基盤整備等を総合的に推進するため、農道・水路整備等の農村総合整備事業の実施に向けた事業計画書を作成する。 負担金	4,800		4,800
8	ため池防災減災事業の実施 【農林課】	農業経営の安定化や下流域の安全確保を図るため、ため池(松沢池)の改修に係る経費を補助する。 補助金	8,400		8,400
文化振興					
◎ 9	文化芸術活動の活性化に向けた「つどい、つながる文化の会議」の充実 【文化振興課】	文化的コモンズの形成を促進するため、「つどい、つながる文化の会議」において、文化芸術イベントへの参画を通して、多様な主体をつなぐ市民アートコーディネーターを育成する。 【財源：国 3,310】	6,620	3,310	3,310
◎ 10	現代美術関連事業に係る拠点形成 【文化振興課】	現代美術の持続的な推進体制を確保するため、専門人材の育成に向け、多様な現代美術の取組が連携したアートイベントを実施する。 【財源：国 5,823】	12,308	5,823	6,485

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎ 11	文化芸術公演への招待の実施 【文化振興課】	創造力を育み、文化芸術に触れる機会の充実を図るため、寄附金を活用し、文化芸術公演に児童・生徒を招待する。 ＜対 象＞市内在住・在学の小学4年生～中学生、その保護者 【財源：寄附金 1,790】	2,314	1,790	524
歴史・文化財					
12	キリシタン遺物史料館展示室等の改修 【歴史文化財課】	気軽に立ち寄り快適に過ごせる空間を整備するため、キリシタン遺物史料館の展示室の改修を行う。 【財源：国 7,431、基金 7,431】	14,862	14,862	
◎ 13	出土遺物の保存・活用の推進 【歴史文化財課】	本市の歴史への親しみを育み、貴重な遺物を後世へ引き継ぐため、郡遺跡・倍賀遺跡で出土した木棺墓について、文化財資料館等での展示に向けた保存処理を行う。 【財源：国 3,807】	7,615	3,807	3,808

## 5 いざ、に備えるとともに備え命と暮らしを守るまちに ～安全～



防災・防犯等					
◎ 1	地域防災計画の修正等 【危機管理課】	国や大阪府の計画との整合を図るとともに、災害予防対策の実効性を高めるため、地域防災計画の修正等を行う。	7,731		7,731
2	水害・土砂災害ハザードマップの更新 【危機管理課】	最新の水害リスクを周知するとともに、要配慮者の円滑な避難行動につなげるため、ポスター版の洪水・内水ハザードマップや要配慮者用資料の作成等を行う。 【財源：国 6,684】	13,377	6,684	6,693
◎ ☆ 3	避難所開設体制の改善 【危機管理課】 【資料34頁参照】	災害時における迅速な避難所開設体制を確保するため、非常時にQRコードの読み取りにより、避難所の鍵を保管しているキーボックスを解錠できるシステムを導入する。	2,791		2,791

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
☆	4	市民地震対策イベントの実施 【危機管理課】	地震リスクの理解を深めるとともに、防災意識の向上を図るため、体験型の市民地震対策イベントを実施する。 ＜日 時＞令和8年11月1日 ＜場 所＞中央公園 ＜内 容＞非常食体験、家具転倒防止学習、煙体験等	1,021		1,021
	5	災害用備蓄品保管庫の増設 【危機管理課】	災害発生初動期に必要な物資の管理体制を確保するため、備蓄物資の保管倉庫を増設する。 【財源：国 10,710】	21,421	10,710	10,711
	6	福祉避難所の整備等に伴う備蓄物資の充実 【危機管理課】	要配慮者の安全・安心な避難所環境や発災初期に必要な物資を確保するため、医療的ケア児・者への対応に係る物品や大阪府備蓄方針の改定等を踏まえた備蓄物資を整備する。	2,908		2,908
	7	ながら防犯活動の推進 【危機管理課】	防犯意識の向上等につなげるため、犬の散歩時に防犯活動を行うことにより防犯パトロールとして活用できる啓発カバンを作成する。	238		238
	8	飼い猫等避妊・去勢手術費等補助金の拡充 【市民生活相談課】	費用高騰等に伴う活動団体の負担の軽減を図るため、飼い猫等避妊・去勢手術費等補助金を増額する。【予算総額：1,770】 ＜補助額＞所有者不明猫（メス）8,000円→10,000円 （オス）5,000円→6,000円	180		180
耐震対策						
◎	9	住宅・建築物耐震改修促進計画の改定 【居住政策課】	計画的な耐震改修を促進し、災害に強いまちづくりを目指すため、旧耐震木造住宅の耐震化に向けて、現状の住宅戸数や耐震化率等、住宅・建築物耐震改修促進計画を改定する。 【財源：国 3,004】	6,008	3,004	3,004
	10	旧耐震分譲マンションの耐震診断補助金の拡充 【居住政策課】	災害に強いまちづくりを推進するため、分譲マンションの耐震診断補助金について、補助対象となる建物数の算定を構造棟ごとに拡充する。【予算総額：3,000】 ＜補助対象額＞現 行：1建物 125万 → 拡充後：1構造棟ごと 100万 【財源：国 875、府 438】	1,750	1,313	437
	11	[下水道等事業会計] 下水道施設の耐震化 【下水道総務課、下水道施設課】	委託 【財源：企業債 97,600】	105,136	97,600	7,536

事業	内容等	事業費 a			
		特定財源 b	一般財源 c=a-b		
消防・救急					
12	消防団退職報償金の拡充 【消防総務課】	消防団の在籍維持を図り、地域防災力を向上させるため、退職報償金の勤務年数区分を拡充する。 【財源：諸 2,702】	2,702	2,702	
13	消防車両・機器の整備 【警備課】	救急車1台、高度救命処置用資機材1組、小型動力ポンプ軽積載車1台、小型動力ポンプ1器、空気呼吸器 <債務負担行為> [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 93,817千円 【財源：市債 43,500】	58,035	43,500	14,535

6 議論を重んじる 対話重視で公平公正な市政運営 ～対話～



共創のまちづくり					
☆	1	共感型の市民活動支援事業補助金の創設 【共創推進課】	共創のまちづくりを推進するため、クラウドファンディング等の仕組みを活用し、集まった資金を団体に交付する共感型の市民活動支援事業補助金を創設する。 <補助額>クラウドファンディングによる寄附額の範囲内 【財源：寄附金 2,500】	2,500	2,500
◎	2	コミュニティセンターにおける共創空間の整備 【地域コミュニティ課】	誰もが気軽に過ごせる共創空間を整備するため、コミュニティセンターにおいて地域の居場所づくりを実験的に実施する。	2,000	2,000
◎	3	ファミリーひろばの開催 【共創推進課】	多様な主体による共創の取組を展開するため、NHKとの共催により、ファミリーひろばの開催や関連企画を実施する。 <日時>令和9年3月25日、26日 <場所>おにクルゴウダホール他 【財源：国 1,750】	3,500	1,750

地域コミュニティ						
◎	☆	4	自治会活動ICT利活用支援の推進 【地域コミュニティ課】 【資料34頁参照】	自治会活動の負担軽減や担い手の確保を図るため、自治会のICT活用に係る経費を支援する補助金を創設する。 <対象>単位自治会 <補助額>運用費用の1/2、上限 33,000円 <対象経費>電子情報発信ツールの導入及び運用費 <補助期間>3年間	495	495

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎	5	地域活動の活性化に向けたワークショップの推進 【地域コミュニティ課】	実践活動を共有し、地域コミュニティの活性化を図るため、地域課題の解決に向けたワークショップの実施や取組のフォローアップを行う。	4,909		4,909
	6	地域と学生連携の推進（まちづくり検討会議） 【地域コミュニティ課】	担い手不足等を解消し、地域活動の活性化を図るため、地域と学生が連携して課題を踏まえた検討を行い、解決に取り組む「まちづくり検討会議」を実施する。	450		450
人権・非核平和						
	7	第3次人権施策推進計画の策定 【人権・男女共生課】	社会の変化に対応した効果的な人権施策の推進を図るため、第3次人権施策推進計画を策定する。	2,520		2,520
	8	いばらきジェンダー平等プラン策定に向けた意識調査の実施 【人権・男女共生課】	効果的な男女共同参画施策の推進を図るため、いばらきジェンダー平等プラン（第4次茨木市男女共同参画計画）の策定に向けて、市民意識調査を実施する。	4,136		4,136
	9	市民参加型の非核平和展の開催 【人権・男女共生課】	戦争の記憶を継承し、次世代へつなぐ契機とするため、小学校での授業と連携した連続プログラムやその成果発表をふまえた非核平和展を開催する。 【財源：諸 50】	2,131	50	2,081
公共施設マネジメント						
	10	特定天井等の改修 【文化振興課】	地震発生時に備えた安全対策を推進するため、生涯学習センターの特定天井改修に向けた設計等を行う。 委託、工事 <債務負担行為> 【期間】令和9年度～令和10年度 【限度額】1,076,564千円 【財源：国 4,071、市債 24,800】	35,725	28,871	6,854

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a				
			特定財源 b	一般財源 c=a-b			
11	公共施設等の長寿命化 【人権・男女共生課ほか】	施設の長寿命化を推進するため、空調設備の更新やトイレ改修等を行う。 ・沢良宜いのち・愛・ゆめセンター（委託） ・南茨木多世代交流センター（委託） ・障害者就労支援センター（委託） ・保健医療センター（委託） ・庄栄図書館（委託） 【財源：市債 93,300】	104,089	93,300	10,789		
情報発信							
◎	12	市ホームページのリニューアル 【まち魅力発信課】	ホームページ閲覧者の利便性の向上や、さらなる情報発信の充実を図るため、スマートフォンでの閲覧操作の最適化やわかりやすいページ構成など、市ホームページの改修を行う。 【財源：国 2,557】	22,000	2,557	19,443	
選挙啓発							
☆	13	YouTube広告を活用した選挙啓発の実施 【選挙管理委員会事務局】	効果的な選挙啓発により、若年層の投票率の向上を図るため、府知事・府議会議員選挙の期日前投票や投・開票の日程等をまとめた動画を作成し、YouTubeで広告として配信する。 ＜債務負担行為＞ 【期 間】 令和8年度～令和9年度 【限度額】 385千円				
DX							
	14	コミセンへのスマートロック及びWi-Fiの設置 【地域コミュニティ課】	利用者の利便性の向上を図るため、庄栄及び郡のコミュニティセンターにWi-Fiを整備するとともに、Wi-Fi型スマートロックを設置する。 【財源：国 6,186】	12,372	6,186	6,186	
◎	☆	15	市民課窓口への行政キオスク端末の導入 【市民課】 【資料34頁参照】	証明発行窓口の混雑緩和と書かない窓口の促進を図るため、コンビニに設置している自動交付機（行政キオスク端末）を市役所内に設置する。 【財源：国 3,822】	11,661	3,822	7,839
◎	16	スマホ相談窓口の充実 【デジタル戦略課】 【資料34頁参照】	市民のICT活用を支援するため、スマートフォンの操作等を気軽に相談できるスマホ相談窓口について、開催回数を拡充するほか、NPO法人と連携して各地域で開催する。	4,145		4,145	

◎重点事項 ☆新規ソフト事業

(単位：千円)

事業		内容等	事業費 a			
			特定財源 b	一般財源 c=a-b		
◎	17	標準準拠システム・ガバメントクラウドへの移行 【デジタル戦略課】	基幹システム等の運用の効率化を図るため、国が進めるガバメントクラウドや標準準拠システムへ移行する。 【財源：府 600、諸 200,636】	415,619	201,236	214,383
	18	公金納付書における地方税統一QRコード（eL-QR）の拡充 【会計室】 【資料34頁参照】	公金納付に係る利便性の向上を図るため、使用料や手数料等の一部について決済アプリ等を通じて支払いができる地方税統一QRコード（eL-QR）を導入する。 【財源：国 2,533】	5,067	2,533	2,534
	19	[介護・後期特会] 介護保険料・後期高齢者医療保険料のコンビニ収納等の導入 【長寿介護課、保険年金課】 【資料34頁参照】	被保険者の利便性の向上を図るため、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の支払方法にコンビニ払い及びキャッシュレス決済を導入する。	1,289		1,289

[ 継続費・債務負担行為 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費
<b>継続費</b>		
多目的運動広場営繕事業（その2） 【スポーツ推進課】	令和8年度～令和9年度継続事業 [総額] 1,101,833 [年割額] (令和8年度)440,730 (令和9年度)661,103	1,101,833
道路新設・改良事業（補助分） （東宇野辺蔵垣内三丁目線） 【道路課】	令和8年度～令和9年度継続事業 [総額] 60,000 [年割額] (令和8年度)24,000 (令和9年度)36,000	60,000
教育委員会分室解体事業 【道路課】	令和8年度～令和9年度継続事業 [総額] 300,000 [年割額] (令和8年度)120,000 (令和9年度)180,000	300,000
JR茨木駅西口エスカレーター整備事業 【まちなか整備課】	令和8年度～令和10年度継続事業 [総額] 438,000 [年割額] (令和8年度)34,500 (令和9年度)201,750 (令和10年度)201,750	438,000
認定こども園営繕事業 （福井幼稚園） 【保育幼稚園総務課】	令和8年度～令和9年度継続事業 [総額] 196,962 [年割額] (令和8年度)78,780 (令和9年度)118,182	196,962
公民館営繕事業 （耳原公民館） 【社会教育振興課】	令和8年度～令和9年度継続事業 [総額] 324,515 [年割額] (令和8年度)194,670 (令和9年度)129,845	324,515
<b>債務負担行為</b>		
府知事及び府議会議員選挙執行事業 【選挙管理委員会事務局】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 49,000	49,000
生涯学習センター営繕事業 【文化振興課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和9年度～令和10年度 [限度額] 1,076,564	1,076,564
ごみ収集車購入事業 【環境事業課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 26,952	26,952
し尿収集車購入事業 【環境事業課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 10,980	10,980
地域の工事センター車両購入事業 【建設管理課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 23,248	23,248
JR茨木駅西口エスカレーター整備事業（工事監理事業） 【まちなか整備課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和9年度～令和10年度 [限度額] 12,370	12,370

事業	内容等	事業費
消防車両・機器整備 整備事業 【警備課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和8年度～令和9年度 [限度額] 93,817	93,817
中学校営繕事業（エ レベーター設置） 【施設課】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和9年度 [限度額] 9,429	9,429
教育情報ネットワー ク再構築支援事業 【教育センター】	債務負担行為の期間及び限度額を設定する。 [期間] 令和9年度～令和10年度 [限度額] 21,758	21,758

## J R 茨木駅西口エスカレーターへの整備

J R 茨木駅西口において、駅利用者の利便性向上を図るため、エスカレーターの整備を進めています。令和8年度は、既存階段の撤去等を行います。供用開始は令和10年度中を予定しています。

《令和8年度予算 委託料：2,191万4千円 工事費：3,450万円 補償金：4,100万円》

### 〈整備概要〉



### ● 完成時期

令和10年度中（予定）

### ● 施設整備内容

既存階段等撤去工事、鉄骨工事、屋根（膜構造）工事、  
エスカレーター本体 屋外型 2台設置（上り、下り共に W=1000）  
設備工事（電気設備、排水設備等）等

### 〈整備スケジュール（予定）〉

年度	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
設計・工事	関係者協議	基本設計	実施設計	補償調査算定	エスカレーター設置工事・関連工事

## 安威川ダム周辺及び多目的運動広場の整備

「ダムパークいばきた（湖畔ゾーン）」では、湖面アクティビティの活用を進めるとともに、令和9年春の開業に向け、民間事業者により飲食店の出店準備を進めていきます。また、競技スポーツの推進を図るため、令和9年度冬の供用開始に向け、サッカー競技等の公式戦が実施可能な運動広場や管理棟・観客席、関連施設の整備を進めます。

市では、これらの魅力ある施設整備と合わせ、「山とまちをつなぐハブ拠点」として、北部地域全体の活性化に資する場となるよう、環境整備を進めていきます。

《令和8年度予算 多目的運動広場整備事業：6億5,019万円》

《令和8年度予算 安威川ダム周辺整備事業：3,791万円》

### [民間飲食施設イメージ]

- 開業時期  
令和9年春（予定）
- 整備内容  
食材持ち込みや手ぶら利用も可能なBBQ施設  
(500席規模)



飲食施設イメージ

※イメージパースにつき変更になる可能性があります

### [多目的運動広場整備イメージ]

- 完成時期  
令和9年度冬（予定）
- 整備内容（令和8年度）
  - ・観客席（272席）
  - ・管理棟（ロッカー・シャワールーム、トイレ、多目的室、事務室、倉庫等）



多目的運動広場イメージ



〈整備等スケジュール（予定）〉 ※民間事業者等との協議によって変動する可能性があります。

		令和7年度				令和8年度				令和9年度			
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
公共施設	多目的運動広場	土木施設の設計		土木施設の施工								供用開始	
		建築・機械・電気施設の設計				建築・機械・電気・外構施設の施工							
	ダム周辺	施設供用											
民間施設	飲食施設	飲食店の計画・設計				飲食店の施工				開業			
	吊り橋施設	施設供用											

## 「みんなで育てる公園プロジェクト」等の実施に向けた取組

多様な主体が公園に関わることを通じて、都市の貴重なオープンスペースかつ身近な存在である公園の可能性を最大限に発揮し、公園の魅力を高めるとともに、地域の課題解決や価値向上にも繋げるため、公園の利活用を推進する取組みを実施します。

おにクルにおける共創の取組みを 公園を舞台として市全体に展開

### これまでの主な取組状況

(令和6年度) みんなの公園アイデア&やってみるワークショップ開催

(令和7年度) モデル公園(元茨木川緑地、西河原公園、山手台東公園及び中央公園)で、地域住民、市民団体、事業者、大学などの多様な主体とともに、さらなる利活用を推進するため、イベント等を実施。



レクリエーションピクニック(西河原公園)



竹灯笼(西河原公園)



3x3バスケット(中央公園)



焼き芋イベント(山手台東公園)

### 令和8年度の主な取組み

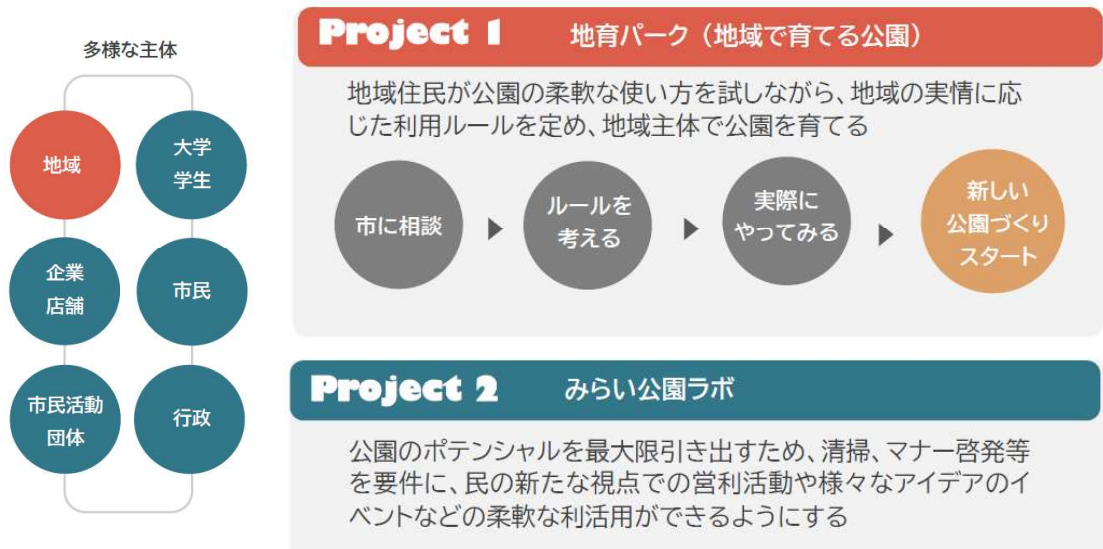
#### ① モデル公園における新たなチャレンジ

新たな利活用アイデアの実践や、多様な主体による様々な活動の掛け合わせ等を通じて、利活用の新たな可能性を広げます。

#### ② 「みんなで育てる公園プロジェクト」の仕組みづくり

モデル公園での先行事例等を踏まえて、「みんなで公園を育てる」という意識と行動を促し、公園の利活用が促進される仕組みを構築します。

<主な仕組みのイメージ>



※今後の検討において変更となる場合があります。

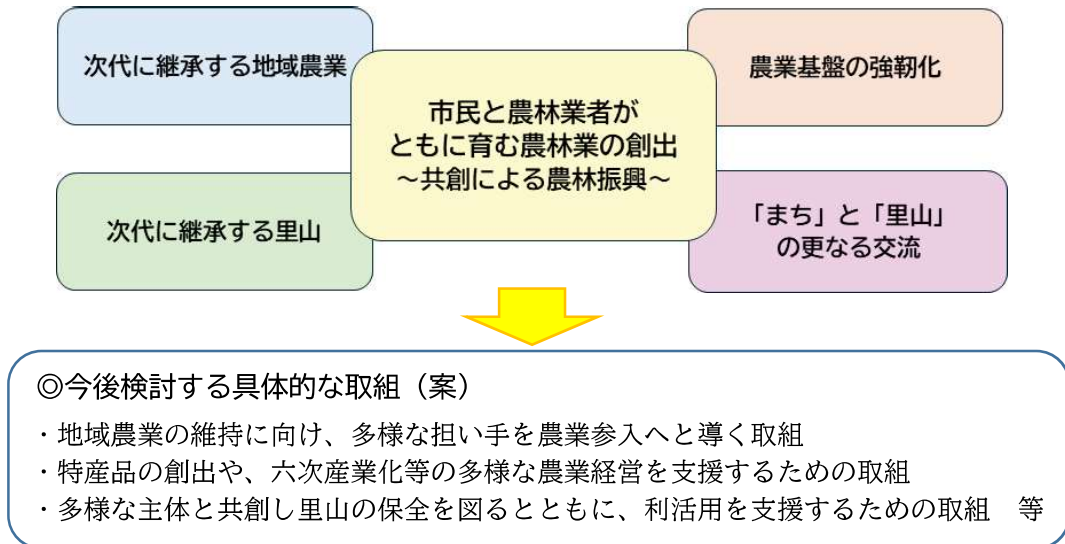
## (仮称) 農林業振興ビジョンの策定

今後、農業を維持していくには、力のある担い手などに農地を集約するとともに、高収益など魅力が感じられる農業を模索・展開していくことが重要であり、また、農地や森林の維持・保全を進めるには、市民やボランティア団体及び事業者など、多様な主体による取組が必要となります。

このような状況を踏まえ、概ね10年後の本市の農林業のあり方を示し、豊かな自然環境を次代に繋ぎ、総合的かつ計画的に農林業振興を推進するために、農林業振興ビジョンを策定します。

《令和8年度予算 委託料：700万円、非常勤報酬：21万6千円》

### 〈目指すべき姿（案）〉



### 〈策定のプロセス〉

- ・現状の把握と課題の抽出（10年後の姿を想定し、対策を検討）
- ・市民を対象に、市民ニーズ等を把握するため、アンケート調査を実施
- ・学識経験者、生産者、事業者、消費者等で構成する審議会を開催
- ・パブリックコメント等を実施

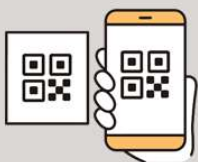
### 〈策定のスケジュール〉

	令和8年度									令和9年度											
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ビジョン策定	アンケート調査・分析 課題抽出・整理						骨子作成			素案作成						パブ コメ	策定				
審議会			●			●		●			●		●		●		●				●

## DXの取組みの推進

手続きや相談をもっと便利でわかり易くすることで、市民の皆さまの生活の質の向上を図るため、これからの暮らしに寄り添う行政サービスを目指し、DXの取組みを推進します。

### キャッシュレス 決済の推進



#### 公金納付書における 地方税統一QRコード(eL-QR)の拡充

eL-QRに対応し、学校施設使用料等の公金を決済アプリ等で支払いができるようになります。

会計室 506万7千円

#### 介護保険料・後期高齢者医療保険料の コンビニ収納等の導入

介護保険料等について、コンビニやキャッシュレス決済で支払えるようになります。

長寿介護課・保険年金課 128万9千円

### ICTを活用した 取組みの推進



#### デジタル書籍を活用した読書環境の充実

小学生向け読み放題パックを導入し、タブレット端末でみんな一斉に読書ができるようになります。

中央図書館 76万4千円

#### 避難所開設体制の改善

災害時に市民の方が速やかに避難所に入れるよう、QRコードの読み取りにより、避難所の鍵を保管するキーボックスを解錠できるシステムを導入します。

危機管理課 279万1千円

#### 学童保育におけるICT化の推進

公立学童保育室に新たなシステムを導入し、児童の入退室管理やアプリによる出欠連絡等ができるようになります。

学童保育課 1,064万3千円

### DXの取組み への支援



#### 自治会活動ICT利活用支援の推進

自治会がLINE等を活用し、効果的に情報共有等ができるよう、導入・運営費用を補助します。

地域コミュニティ課 49万5千円

#### 私立保育所等におけるICT導入経費の補助

市内の私立保育所等が、スマホアプリ等により登園管理等が可能となるシステム等を導入する場合に補助します。

保育幼稚園事業課 2,505万円

### 市役所のDX 推進



#### 市民課窓口への行政キオスク端末の導入

コンビニに設置している自動交付機を市役所内に設置し、短い待ち時間で簡単に住民票の写し等が発行できるようになります。

市民課 1,166万1千円

#### スマホ相談窓口の充実

スマートフォンの操作等を気軽に相談できるスマホ相談窓口について、市役所だけでなく、NPO法人と連携して各地域でも開催します。

デジタル戦略課 414万5千円

## 物価高騰対策に係る取組み

長期化する物価高騰により影響を受ける市民生活や事業活動を支援するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等を活用し、令和7年度から8年度にかけて、継続して物価高騰対策に取り組んでいきます。



### 物価高騰対策を切れ目なく実施

年度	当初予算	2月補正(7号)	12月補正(5号)
令和8年度	1,185,745千円(663,251千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道料金の基本料金を免除 1,185,745千円</li> <li>&lt;内容&gt;一般家庭における水道料金の基本料金を10か月分免除(令和8年6月~9年3月) ※メーター口径20mm:2か月あたり1,870円等</li> <li>&lt;対象&gt;令和8年6月から9年3月の間の5検針分</li> </ul>		
令和7年度	526,388千円(-)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者(児)福祉サービス事業所への物価高騰支援給付金の支給 18,715千円</li> <li>介護事業所等への物価高騰支援給付金の支給 33,027千円</li> <li>医療機関への物価高騰支援給付金の支給 60,126千円</li> <li>保育施設等への事業継続支援補助金の支給 5,950千円</li> <li>省エネ家電への買い換え促進(R8.6月~9月までに購入・設置完了分)【※】 118,421千円</li> <li>賃金を引き上げた中小企業等への支援(対象期間:R8.1月~12月)【※】 278,199千円</li> <li>中小企業経営基盤強化に向けた取組【※】 10,000千円</li> <li>認定農業者(国版・大阪版)等への支援【※】 1,950千円</li> </ul>		
	1,327,846千円(1,327,846千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレミアム付商品券の発行(使用期間:R8.4月下旬~8月末)【※】 1,166,962千円</li> <li>小学校給食費の無償化(3学期分) 160,884千円</li> </ul>		

※( )の額は、事業実施にあたり活用した物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金  
【※】は、令和8年度への繰越事業

[ 特別会計 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
特別会計				
財産区特別会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">△66,329 1.2%減</span> [歳入] 繰越金 5,227,074(対前年度 <span style="float:right">△80,233 1.5%減</span> ) [歳出] 諸支出金 5,236,177(対前年度 <span style="float:right">△66,353 1.3%減</span> )	5,241,760	5,241,760	0
国民健康保険事業特別会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">440,578 1.8%増</span> [歳入] 保険料 5,325,949(対前年度 <span style="float:right">△13,649 0.3%減</span> ) 府支出金 17,396,412(対前年度 <span style="float:right">475,632 2.8%増</span> ) 一般会計繰入金 2,189,297(対前年度 <span style="float:right">△15,445 0.7%減</span> ) [歳出] 保険給付費 17,129,411(対前年度 <span style="float:right">641,238 3.9%増</span> ) 国民健康保険事業費納付金 7,228,869(対前年度 <span style="float:right">△5,837 0.1%減</span> ) 保健事業費 161,836(対前年度 <span style="float:right">△163,915 50.3%減</span> )	25,080,657	22,723,857	2,356,800
後期高齢者医療事業特別会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">881,707 15.7%増</span> [歳入] 保険料 5,348,508(対前年度 <span style="float:right">695,222 14.9%増</span> ) 一般会計繰入金 1,117,823(対前年度 <span style="float:right">184,990 19.8%増</span> ) [歳出] 総務費 211,228(対前年度 <span style="float:right">74,476 54.5%増</span> ) 広域連合納付金 6,248,198(対前年度 <span style="float:right">807,211 14.8%増</span> )	6,483,447	5,355,624	1,127,823
介護保険事業特別会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">1,062,918 4.3%増</span> [歳入] 保険料 5,361,269(対前年度 <span style="float:right">14,357 0.3%増</span> ) 国庫支出金 5,425,925(対前年度 <span style="float:right">193,364 3.7%増</span> ) 支払基金交付金 6,632,824(対前年度 <span style="float:right">232,031 3.6%増</span> ) 府支出金 3,425,652(対前年度 <span style="float:right">99,442 3.0%増</span> ) 一般会計繰入金 3,963,652(対前年度 <span style="float:right">242,890 6.5%増</span> ) [歳出] 総務費 498,217(対前年度 <span style="float:right">141,993 39.9%増</span> ) 保険給付費 23,819,802(対前年度 <span style="float:right">865,311 3.8%増</span> ) 地域支援事業費 913,007(対前年度 <span style="float:right">46,245 5.3%増</span> )	25,594,139	21,530,486	4,063,653

[ 公営企業会計 ]

(単位：千円)

事業	内容等	事業費
公営企業会計		
下水道等事業会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">△433,915 4.2%減</span> ・収益の支出 6,922,852 ・資本の支出 3,044,403 1. 汚水処理人口 : 285,982 人 2. 汚水処理戸数 : 135,120 戸 3. 排水面積 : 2,827 ha [参考(一般会計)] 下水道等事業会計繰出金 1,729,783 (49,650 2.96%増)	9,967,255
水道事業会計	対前年度比較(当初) <span style="float:right">895,104 9.5%増</span> ・収益の支出 6,048,672 ・資本の支出 4,225,241 1. 給水戸数 : 136,593 戸 2. 年間総給水量 : 30,921,400m <sup>3</sup> 3. 一日平均給水量 : 84,716m <sup>3</sup> [参考(一般会計)] 水道事業会計繰出金 1,195,111 (1,190,897 28,260.5%増)	10,273,913

## [ 特別会計 ]

### ○ 財産区特別会計

#### 1. 歳入予算の財源別状況 (単位：千円)

款	予 算 額	左 の 内 訳	
		特定財源	一般財源
1. 財 産 収 入	668	668	—
2. 繰 越 金	5,227,074	5,227,074	—
3. 諸 収 入	14,018	14,018	—
合 計	5,241,760	5,241,760	—

#### 2. 歳出予算の経費別状況 (単位：千円)

款	予 算 額	左 の 内 訳			
		消 費 的 経 費			その他の経費
		人 件 費	物 件 費	補 助 費 等	
1. 諸 支 出 金	5,236,177	—	3,000	5,233,177	—
2. 繰 出 金	133	—	—	—	133
3. 予 備 費	5,450	—	—	—	5,450
合 計	5,241,760	—	3,000	5,233,177	5,583

### ○ 国民健康保険特別会計

#### 1. 歳入予算の財源別状況 (単位：千円)

款	予 算 額	左 の 内 訳	
		特定財源	一般財源
1. 国 民 健 康 保 険 料	5,325,949	5,325,949	—
2. 一 部 負 担 金	10	10	—
3. 使用料及び手数料	978	978	—
4. 国 庫 支 出 金	18	18	—
5. 府 支 出 金	17,396,412	17,396,412	—
6. 繰 入 金	2,189,297	—	2,189,297
7. 繰 越 金	127,529	—	127,529
8. 諸 収 入	40,464	490	39,974
合 計	25,080,657	22,723,857	2,356,800

#### 2. 歳出予算の経費別状況 (単位：千円)

款	予 算 額	左 の 内 訳			
		消 費 的 経 費			その他の経費
		人 件 費	物 件 費	補 助 費 等	
1. 総 務 費	484,139	310,090	166,758	7,291	—
2. 保 険 給 付 費	17,129,411	—	36,838	17,092,573	—
3. 国民健康保険事業費納付金	7,228,869	—	—	7,228,869	—
4. 保 健 事 業 費	161,836	—	44,625	117,211	—
5. 諸 支 出 金	26,402	—	947	25,455	—
6. 予 備 費	50,000	—	—	—	50,000
合 計	25,080,657	310,090	249,168	24,471,399	50,000

○ 後期高齢者医療特別会計

1. 歳入予算の財源別状況

(単位：千円)

款	予算額	左の内訳	
		特定財源	一般財源
1. 後期高齢者医療保険料	5,348,508	5,348,508	—
2. 使用料及び手数料	201	201	—
3. 繰入金	1,117,823	—	1,117,823
4. 繰越金	10,000	—	10,000
5. 諸収入	6,915	6,915	—
合計	6,483,447	5,355,624	1,127,823

2. 歳出予算の経費別状況

(単位：千円)

款	予算額	左の内訳			
		消費的経費			その他の経費
		人件費	物件費	補助費等	
1. 総務費	211,228	95,821	114,847	560	—
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	6,248,198	—	—	6,248,198	—
3. 諸支出金	14,021	—	1,221	12,800	—
4. 予備費	10,000	—	—	—	10,000
合計	6,483,447	95,821	116,068	6,261,558	10,000

○ 介護保険特別会計

1. 歳入予算の財源別状況

(単位：千円)

款	予算額	左の内訳	
		特定財源	一般財源
1. 介護保険料	5,361,269	5,361,269	—
2. 使用料及び手数料	10	10	—
3. 国庫支出金	5,425,925	5,425,925	—
4. 支払基金交付金	6,632,824	6,632,824	—
5. 府支出金	3,425,652	3,425,652	—
6. 財産収入	1,060	1,060	—
7. 繰入金	4,643,652	680,000	3,963,652
8. 繰越金	100,000	—	100,000
9. 諸収入	3,747	3,746	1
合計	25,594,139	21,530,486	4,063,653

2. 歳出予算の経費別状況

(単位：千円)

款	予算額	左の内訳			
		消費的経費			その他の経費
		人件費	物件費	補助費等	
1. 総務費	498,217	336,671	161,212	334	—
2. 要介護認定費	143,185	31,814	111,321	50	—
3. 保険給付費	23,819,802	—	21,327	23,798,475	—
4. 地域支援事業費	913,007	87,398	88,230	709,105	28,274
5. 基金積立金	1,060	—	—	—	1,060
6. 諸支出金	198,868	—	—	91,000	107,868
7. 予備費	20,000	—	—	—	20,000
合計	25,594,139	455,883	382,090	24,598,964	157,202

## [ 公営企業会計 ]

### ○ 下水道等事業会計

#### 1. 収益的収支の状況

##### 収入

款	項	予 定 額
1. 事業収益		
	1. 営業収益	5,294,679
	2. 営業外収益	1,825,514
	3. 特別利益	128,279
合 計		7,248,472

##### 支出 (単位：千円)

款	項	予 定 額
1. 事業費用		
	1. 営業費用	6,598,702
	2. 営業外費用	308,650
	3. 特別損失	8,500
	4. 予備費	7,000
合 計		6,922,852

#### 2. 資本的収支の状況

##### 収入

款	項	予 定 額
1. 資本的収入		
	1. 企業債	1,338,300
	2. 負担金	8,318
	3. 工事負担金	253
	4. 他会計負担金	251,513
	5. 他会計補助金	5,812
	6. 補助金	263,385
	7. 貸付金	180
合 計		1,867,761

##### 支出 (単位：千円)

款	項	予 定 額
1. 資本的支出		
	1. 建設改良費	1,844,250
	2. 企業債償還金	1,191,953
	3. 投資	1,200
	4. 予備費	7,000
合 計		3,044,403

### ○ 水道事業会計

#### 1. 収益的収支の状況

##### 収入

款	項	予 定 額
1. 事業収益		
	1. 営業収益	3,941,768
	2. 営業外収益	2,154,197
	3. 特別利益	508
合 計		6,096,473

##### 支出 (単位：千円)

款	項	予 定 額
1. 事業費用		
	1. 営業費用	5,972,071
	2. 営業外費用	60,692
	3. 特別損失	8,909
	4. 予備費	7,000
合 計		6,048,672

#### 2. 資本的収支の状況

##### 収入

款	項	予 定 額
1. 資本的収入		
	1. 企業債	1,068,000
	2. 工事負担金	592,846
	3. 他会計負担金	14,431
	4. 固定資産売却代金	3,277
合 計		1,678,554

##### 支出 (単位：千円)

款	項	予 定 額
1. 資本的支出		
	1. 建設改良費	3,860,811
	2. 企業債償還金	292,224
	3. 補助金等返還金	65,206
	4. 予備費	7,000
合 計		4,225,241